

遊 アエル子どもサマーフェスティバル2022
んで、学んで、夏の思い出もりだくさん



7月23日から8月14日まで、文化会館アエルで園児・小学生を対象に「学ぶ」「遊ぶ」「体験」をテーマにさまざまな催しをする「アエル子どもサマーフェスティバル2022」が開催されました。中高生や地元の民間企業、警察署などと協力して、24の体験会や舞台公演、展示が行われ、市内外から延べ人数でおよそ4,900人が参加しました。どのイベントも大盛況で、会場は子どもたちの楽しそうな笑顔でいっぱいでした。

1親子で協力して木製カレンダーを制作 **2**ガラス絵をカラフルに色塗り **3**科学実験でスライム作り **4**コノハムシを手に乗せる **5**静岡県警察音楽隊に合わせて演技をするカラーガード **6**かわいいアニマルポッドにフラワーアレンジ **7**オリジナルのジェルキャンドル作りに挑戦 **8**しゅう先生のお遊びレッスン **9**自分で作った竹の水鉄砲で遊ぶ

焼 どきどきフェスティバル
きびなと土器で地域の歴史を学ぶ



7月23日と8月6日に、市埋蔵文化財センター「どきどき」で、焼きびな作りや土器作りを体験する「どきどきフェスティバル」が開催されました。地域に古くから伝わる文化を体験し、豊かな創造性を育むことや同センターの役割を周知していくことなどを目的に毎年実施しています。市内の小学生と保護者20組が、伝統的な作り方を学びながら、世界に1つだけの作品を作り上げていきました。また、昔の人のものづくりや、埋蔵文化財センターの仕事体験する「どきどき体験コーナー」も設けられ、参加者は文化財や埋蔵文化財センターの仕事への関心を深めました。

1粘土を伸ばして型に押し込む **2**古代人と同じ方法で土器づくり **3**丁寧に色塗り **4**火起こしに挑戦 **5**火種から見事に着火する **6**修復作業を体験できる土器復元パズル **7**土器の焼き上がりを待つ **8**完成した個性的な土器 **9**カラフルな焼きびな